



TOHOKU
UNIVERSITY

いただいたご質問への回答

オンライン交流会 グループ①
「授業・進学に関すること」

2021年9月11日（土）
東北大学理学部・理学研究科
保護者交流会2021

Q. オンライン授業が困難な実験等の授業はどうのように実施しているのでしょうか？
オンライン授業の割合はどれくらいですか？

A

- 実験等の授業は、感染症対策に十分配慮し、学生の安全を確保した上で、対面で行っています。

【授業実施の例】

- ・ 講義室の定員の半分までの人数で収容
- ・ 学籍番号ごとに交代で対面授業に出席

- 対面授業に不安を感じる学生はオンラインでも受講できます。また、オンラインでも十分な質疑応答の機会を確保しています。
- 前期の専門科目のオンライン授業の割合は、学部・大学院・学科・専攻によって異なりますが、約4割です。後期授業については、新型コロナウイルスの感染状況をふまえ、検討中です。

Q. コロナ禍による研究生活への影響は どの程度ありますか？

A

- 学内においては、学生が研究室に滞在する時間を短縮するなど、一部制約はありますが、感染症に対する対応策の蓄積やワクチン接種が進捗しつつあることなどをふまえて、
感染状況に応じた対策をとりながら、研究活動を行っています。
- 他県への移動を伴う実習等についても、国や自治体からの行動規制に留意しながら、参加者の健康観察・体調管理の徹底をはじめ、基本的な感染症対策を十分に行い、実施しています。
- 研究活動のための海外渡航については、渡航先の感染状況等も考慮しつつ、渡航が必要な理由を確認の上、認めている状況です。

Q. 留学に関して、どのような支援策があるのでしょうか。

A

- 月10万円前後の奨学金や渡航費の援助が受けられるなど
様々な経済支援があります。
東北大学の協定校への留学であれば、先方の授業料も免除になります。
- 以下のホームページ等に、留学に関する支援策や制度を掲載しておりますので、ご覧ください。

【経済支援や留学制度について】

「東北大学グローバルラーニングセンター」ホームページ
<https://www.insc.tohoku.ac.jp/japanese/preparing/>

【留学した理学部の先輩の声】

「理学研究科・理学部国際交流推進室」ホームページ
<https://www.sci.tohoku.ac.jp/direct/international/>

【経済支援や留学制度について】



東北大学 グローバルラーニングセンター
GLOBAL LEARNING CENTER, TOHOKU UNIVERSITY

「東北大学グローバルラーニングセンター」ホームページ
<https://www.insc.tohoku.ac.jp/japanese/preparing/>

留学の計画と準備



留学を考える皆さんへ



留学に係る手続き



学内の留学サポートオフィス



留学アドバイジング



グローバルキャンパスセンター



参考情報



留学生と学ぶ国際共修

- 東北大学基金グローバル奨励賞
- JASSO海外留学支援制度（協定派遣）
- 国際共同学位取得支援制度
- JASSO海外留学支援制度（大学院学位取得型）
- その他の奨学金

留学アドバイジング



詳細へ

安全と危機管理



詳細へ

奨学金情報



詳細へ

【留学した理学部の先輩の声】

「理学研究科・理学部国際交流推進室」ホームページ

<https://www.sci.tohoku.ac.jp/direct/international/>



- › DIRECTとは
- › 教職員の方へ
- › 海外へ留学
 - › 東北大の交換留学プログラム
 - › 理学部からの留学【先輩たちの声】
- › 留学生の方へ



[トップページ](#) > [海外へ留学](#) > [理学部からの留学【先輩たちの声】](#)

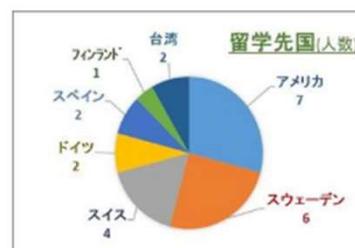
理学部からの留学【先輩たちの声】

「理学部から留学するのは難しい?」、「留年せずに長期留学が実現できる?」、「どうやって留学先を選べばいいの?」...留学に興味はあるけど、何をどう始めればいいのでしょうか?

いろいろな疑問でいっぱいの皆さんへ、理学から長期の派遣交換留学に参加した先輩たちの状況をお知らせします。

理学部からの交換留学参加状況 * 2013年度~2019年度帰国分

Q1: 留学先をどう選んだ? ()内は所属学科・留学先国



- ・その大学から交換留学で来ていた留学生に勧められた。オーラの研究にも興味があり選んだ。(地球物理・フィンランド)
- ・中国語を学びたかったので中華圏を、また他国の優秀な学生と交流できるその国トップの大学を選んだ。(物理・台湾)
- ・英語の講義が豊富で、同学科の先輩の留学先でもあり専門分野を深く学ぶことができると思った。(化学・スイス)
- ・英語力を向上させたかったので英語圏。そのうち「TOEFLスコアが応募に利用できる」「少規模な講義がある」「自然科学

Q. 半年ほどの交換留学を考えています。留年せずに単位を取得できるものを希望しており、3年時の留学を考えています。

A

- 半年以内の留学の場合、留年せずに留学できるケースもあります。
一方、学部学生の半年を超える留学の場合、専門科目の履修が難しく、単位互換制度などで単位を充当できないことが多いため、留年せずに留学することは一般に難しくなります。
- 協定校への交換留学や経済支援を申請する場合は、手続きに時間がかかるので、留学する遅くとも1年前に、理学部教務課学部教務係に申し出て下さい。
- 大学院生の場合や、オンライン留学等の場合は、また状況が異なります。
- 留年せずに留学できるかどうかは、学科や学年によって異なるので、まず理学部教務課学部教務係に相談してください。



TOHOKU
UNIVERSITY

いただいたご質問への回答

オンライン交流会 グループ②
「就職・経済支援に関すること」

2021年9月11日（土）

東北大学理学部・理学研究科
保護者交流会2021

Q. コロナ禍で先が見えない状況で、企業等の採用意欲はどのようにになっているでしょうか？

A

- コロナ禍の中でも新卒求人倍率は低下していません。一部の業界（観光業等）では新卒採用を控える動きも生じていますがその範囲は限定的です。理学研究科の主な就職先である研究職・研究開発職については現時点では目立った影響はありませんので、過度な心配は不要です。
- ただし、コロナ禍の影響によって就職活動のオンライン化が一気に進み、その結果として就職活動に関する学生同士の情報交換や意見交換、それに伴う様々な刺激などのチャンスが劇的に低下している点には注意が必要です。妙に焦る必要はありませんが、従来以上に学生の自立性・自律性が就職活動を大きく左右するようになってきています。

Q. 大学院前期課程（修士課程）修了では、大学教員などいわゆるアカデミアとして就職することはできないのでしょうか。博士課程修了が必須なのでしょうか？

A

- ほぼ必須です。
分野によるところもありますが、理学の分野では博士号は必須と考えて頂いて差し支えありません。
- 博士号はアカデミアになるためだけではなく、民間企業で研究開発に従事する上でも重要となる「研究者のパスポート」です。特に海外ではこのような考え方が顕著であり、日本でも徐々に博士号の重要性は高まって来ています。
- もしお子様が研究者を目指しておられるのであれば、博士号の取得を是非とも応援してあげてください。

Q. 将来安定した職業に就けるか不安です。卒業生は正規職員で就職しているのでしょうか？就職後の転職率はどのようにになっているのでしょうか。

A

- 理学部・理学研究科の就職状況は極めて良好です。
特に民間企業への就職についてはほぼ100%正規職員です。
大学等の教員については、制度上、初職では任期付きのポストに就くことが多いです。
- 転職について大学がフォローアップすることは困難ですが、
理学部・理学研究科としては、転職も含めて自分自身の判断
でキャリアアップを目指していく働きができるような、自律的
で探究心に富んだ人材の育成に取り組んでいると自負しています。
(もちろん転職を推奨しているわけではありません。)
- 特に博士の学生は、博士号という資格やその資格を得るまでに
培った研究力を武器に自らのキャリアを切り開いていこうという
意欲が高い傾向にあります。こういった学生は転職をリスクとい
うよりもチャンスと捉えているように見受けられます。

Q. 博士課程の学生は、どのくらい経済支援策を利用できていますか？

A

- 《学生の経済状況に応じた支援》

- ・日本学生支援機構奨学金 1割程度
- ・授業料免除 4割程度

- 《学生の能力に応じた支援（生活費相当額支給）》

- ・日本学術振興会特別研究員
 - ・国際共同大学院プログラム
 - ・リーディング大学院プログラム
 - ・一部の民間奨学金でも生活費相当の奨学金を受けられます。
- 3割程度の学生が、
いずれかの事業から
経済支援を受けています。

- 《教育の一環として行う就労》

- ・TAやRAを務めることで、教育経験や研究経験をつみながら
給与を得ている学生も多数います。
(TA...Teaching Assistant、 RA...Research Assistant)

- 東北大学は「大学フェローシップ創設事業」への採択が決定
しており、今後生活費相当額の支援を受ける学生は増加する
見込みです。



TOHOKU
UNIVERSITY

いただいたご質問への回答

オンライン交流会 グループ③
「学生生活全般に関すること」

2021年9月11日（土）
東北大学理学部・理学研究科
保護者交流会2021

Q. コロナ禍で学生たちがどのように（研究も、日常生活も）しているのか心配しています。

A

- 感染症対策に充分配慮した上で、対面授業や研究室での研究活動に取り組んでいる学生もいます。また、オンライン授業やオンライン・ミーティングを活用し、自宅にいたままで、学業や研究に取り組んでいる学生もいます。各学生の個別の事情に応じて変わりますが、社会的状況が許す範囲で周囲との交流に努めているようです。

Q. 一人暮らしの生活全般について知りたいです。

A

- 入学して半年も経つと、自分が住んでいる地域での生活の仕方が段々とつかめてくるようです。掃除や洗濯の仕方、どこに買い物に行くか、学食をどのくらい利用するか、どの病院に通院するか等、うまくいかないことも経験しながら自分に合ったやり方を探し続けることが多いです。ご家族からのアドバイスでより効率的な家事の仕方に気づく、ということもあるようです。

Q. 息子は教員を目指しています。理学部で教員を目指している皆さんには、どのように履修等を行っていますか？

A

- 教員免許状を取得するためには、理学部を卒業するために必要な単位のほかに、数多くの教職に関する単位を取得する必要があります。
- 学生は教員免許取得のための履修計画を立て、単位を取得しています。
基本的には、学部1年生から4年生まで（専修免許状取得の場合は修士2年まで）、計画的に履修を行う必要がありますので、根気強く熱意を持って教員を目指す修学態度が最も重要となります。